

緊急断水にご注意

漏水などの修繕工事で回覧・広報などでお知らせすることなく緊急に断水することがありますので、ご協力をお願いします。

なお、水の使い始めには、水がにごる場合がありますので十分に気をつけてご使用ください。

Q 白い水がでる

A 水道管の中に入っている空気が無数の小さな泡になったためと考えられます。

しばらくそのままにすると泡が消えて澄んだきれいな水になります。そのまま使用していただいてもさしつかえありません。

Q 水がにごる

A 老朽化した水道管内の鉄分が原因で水がにごることがあります。

また、消火活動などで多量の水を使ったときや、工事に伴う断水などにより、水道管を流れる水の速さや方向が変化し水がにごることがあります。このようなときは、しばらく水を流し、澄んでから飲用などにご使用ください。

不審な電話にご注意ください

市内において、市から依頼を受けた水道業者をかたる者から、「水道の蛇口のことで電話をかけた」「給水管等の検査を無償で行う」などと不審な電話がかかってきています。

不審な電話があった場合には、下記までご連絡ください。

〈連絡先〉

都市整備部 水道課 電話 048-553-0131
行田警察署 電話 048-553-0110

水道課発行の印刷物に広告を掲載しませんか

水道課が発行する印刷物への有料広告を募集しています。

詳しくは水道課にお問い合わせください。

広告掲載を募集している印刷物

◇水道だより

◇水道検針票

コンビニでもお支払いできます

水道料金は、近くのコンビニエンスストアなどで休日や夜間でもお支払いできます。

取り扱いコンビニ店舗

セブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ他

※その他の取り扱い店舗は、納付書裏面をご確認ください。

水道管にも冬支度

気温がマイナス4度以下になると、防寒の不十分な水道管は凍ったり、破裂したりします。特に多いのは、次のようなところですよ。

- むき出しの水道管 ●建物の日陰の水道管
- 風当たりの強いところの水道

防寒のしかた

- 蛇口付近が破裂しやすいので、保温材(毛布等)で上まで包んでください。さらにビニール等を巻き、保温材が濡れないようにします。



- メーターボックスの中に使い古しの毛布や布切れなどを入れ、そのボックスの上に段ボールなどをのせて保温します。

水道管が破裂したときは

- メーターボックス内にある止水バルブを閉じ、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。
※給水装置工事業者は、市ホームページから暮らしの情報 → 水道 → 指定給水装置工事業者 → 指定給水装置工事業者一覧でご覧いただけます。

水道管が凍って水がでないときは

- タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので注意しましょう。

